

日本ダンス・セラピー協会 第20回奈良大会

思いを受けとめるからだ、 関係をつなぐ動き

からだは感情のうつわ。

私がつわの形を変えて思いを表すこともあれば、

形を変えたうつわが思いの所在に気づかせてくれることもあります。

ダンスセラピーの時空間に置かれたうつわの対話に、

動きへダンス／ムーブメントやことは、どのように働きあうのでしょうか。

ワークショップとシンポジウムにより、ダンスセラピーのダイナミズムを考えます。

日程

2011年9月10日(土)～11日(日)

会場

国立大学法人奈良女子大学構内(奈良市北魚屋西町)

内容

■一般発表(実技発表・ポスター発表)

■大会企画「痛みが語ること」

企画I(10日午後)ワークショップ 私の中の痛みに向き合う

企画II(11日午前)シンポジウム ダンスセラピストは何をする人か

JADTA
Japan Dance Therapy Association

●後援 奈良女子大学

●申し込み 第20回奈良大会事務局(奈良女子大学文学部スポーツ科学 成瀬研究室) E-mail: nara2011@jadta.org Fax: 0742-20-3348

●アクセス 近鉄奈良駅下車。東改札口を出て1番出口から正門まで徒歩5分。

JR京都駅から近鉄京都線で急行45分。JR大阪駅からJR大阪環状線 鶴橋乗換え、近鉄奈良線(快速急行・急行)で50分

詳しい内容は日本ダンス・セラピー協会HP (<http://www.jadta.org>) をご覧ください。